

芸術工学部・学府 留学報告書（2025－2026）	
留 学 先	1. 国（地域）名：ドイツ
	2. 機 関 名：ダルムシュタット応用科学大学
	3. プログラム（コース）名：
留学期間	2025年 9月 ～ 2026年 2月（合計 6 か月間）
帰国日	2026年 3月 13日
留学費用	1. 留学にかかった総費用：約（ 2,500,000 ） 円 2. 留学費用を負担した機関等を選んでください。（複数選択可） ■ 受入機関 □ 九大 ■ JASSO ■ 奨学財団 □ 私費 □ その他（ ） 3. 上記私費以外を選択した場合、助成、奨学金等の名称： （ ） 月額：約（ ） 円
語学力	1. どのような準備をしましたか。 2. 出発時点の T O E F L 等の公的試験の最終得点は、何点でしたか。 試験の名称：（ ） スコア：（ ） 点
事前手続き（ビザ申請など）	
ビザ	1. ビザの申請時期は？ □ 出発前 □ 入国時 □ その他（ ） 2. 取得したビザの種類はなんですか？（ 学生滞在許可証(residence permit) ） 3. ビザの申請先はどこでしたか？ （ ダルムシュタット市役所 ） 4. ビザ取得までの所要日数は？（ 30 ） 日 5. 申請に必要な書類を教えてください。 パスポート、申請書、写真、入学許可証、閉鎖講座証明、加入保険証、入居証明 6. 手続き方法 □ オンライン申請 ■ 窓口申請 □ 郵送申請 □ 代行申請 ・手続きするにあたり注意すべき点、困ったこと等があれば教えてください。 銀行口座は「ドイツの銀行口座が必要だ」と言われるが、実際に向こうの銀行で作ろうとするとそれに滞在許可が必要と言われるので注意してほしい。自分は結局オンラインバンクで申請をする羽目になった。
その他の事前準備	その他、済ませておきべき準備があれば記入してください。（現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送など）
留学時に関する質問	
履修登録・単位認定	1. 出発前に履修登録はできましたか。（ □ はい □ いいえ）

学内施設・環境等	1. International Office のサポート体制 (☒ 利用しやすい ☐ 普通 ☐ 利用しにくい ☐ 利用しなかった) 具体的に：メールで問い合わせれば基本的に答えてくれる。ただ、直接会おうとすると、デザイン学部の後者とは違う校舎にいるため、少し勝手が悪い。 2. 留学先大学の教員のサポートについて（コミュニケーションはうまくとれていましたか？） 具体的に：留学先大学で支給されるメーリングツールを使用。それを使用すれば難なく連絡が取れる。 3. 各学内施設の使いやすさについて記入してください。また、利用可能時間や具体的な利用手続き方法をそれぞれ記入してください。 ① 工房 (☐ 利用しやすい ☐ 普通 ☐ 利用しにくい ☒ 利用しなかった) 利用時間や手続き方法： ② プロジェクトルーム、研究室などの作業スペース (☐ 利用しやすい ☐ 普通 ☐ 利用しにくい ☒ 利用しなかった) 利用時間や手続き方法： ③ 図書館 (☐ 利用しやすい ☐ 普通 ☐ 利用しにくい ☒ 利用しなかった) 利用時間や手続き方法： ④ 運動施設 (☐ 利用しやすい ☐ 普通 ☐ 利用しにくい ☒ 利用しなかった) 利用時間や手続き方法： ⑤ 学生食堂 (☐ 利用しやすい ☒ 普通 ☐ 利用しにくい ☐ 利用しなかった) 利用時間や手続き方法：離れたキャンパスにあったため数回のみ利用。キャンパスカードにてのみ支払い可能。 ⑥ クリニック/ヘルスセンター (☐ 利用しやすい ☐ 普通 ☐ 利用しにくい ☒ 利用しなかった) 利用時間や手続き方法： ⑦ 学内通信環境 (☐ 利用しやすい ☒ 普通 ☐ 利用しにくい) 利用時間や手続き方法：何の問題もなく利用可能。 4. 大学内は安全でしたか。 (☐ 九大より安全 ☒ 九大と変わらない ☐ あまり安全ではない) ・あまり安全ではないと感じた点は、どんなところですか なし ・学内で安全について特に気をつけていたことはありますか。 なし
交通事情と留意点	1. 通学などに関しての交通事情や留意点について記入してください。 デザイン学部のキャンパスとその他の学部のキャンパスは少し離れていて、二つの寮がそれぞれの近くにある。バスがそれぞれ通っているので交通に不便は感じなかった。
医療事情	1. 渡航先の医療保険には加入しましたか (☒ した ☐ しなかった ☐ 強制加入) 保険料：約 (20,000 / 月) 円 ・留学先の医療情報：医療施設を利用しなかったため詳しくは知らない。

居住環境	☒ 寮：（ 3 ） 人部屋（1 日 0 食付） ☐ ホームステイ ☐ 民間アパート ☐ その他（ ） ・住居はどのようにして探しましたか。 寮以外の住居を探した場合、どのような方法で探しましたか？利用したインターネットサイトなど詳しく教えてください。また、いつ住居が決まりましたか？（例：渡航1ヶ月前 渡航後1週間後 etc）
生活費（月額）	生活費計（ 230,000 ）円/月 （生活費の内訳/月平均） 住居費：約（ 90,000 ）円、光熱水料：約（ 0 ）円 食 費：約（ 80,000 ）円（外食の目安は 3,000 円/回） 通信費：約（ 10,000 ）円（現地および日本の携帯電話、インターネット） 交通費：約（ 5,000 ）円、 その他（具体的に ）：約（ ）円 学費・寮費以外に大学へ納入するもの（あれば）（ ）円/月 （徴収された費用の名目を具体的に： ）
日本から持参した方がよいもの（PCや変圧器の要不要も）	PC、変圧器、電源タップ（たこ足充電器）、ウェットティッシュ、軽量の日本食
お金の管理や受け取りについて	1.銀行口座は開設しましたか（ ☒ はい ☐ いいえ ） ・差し支えなければ、開設した銀行名を教えてください。（ Sparkasse ） ・どのような手続きが必要でしたか？ 滞在許可証、入学許可証、住民登録証明書、納税者番号 2.その他、現地でのお金の管理や受け取り方法について、良い方法があれば教えてください。 WISEというオンラインバンクシステム。
治安状況（学外）	渡航先の治安は （ ☐ 日本より良い ☒ 日本と変わらない ☐ 日本より悪い ☐ 日本よりかなり悪い） ・特に近づかない方がよいと感じた地区や場所がありましたか。 なし
インターンシップ	インターンシップに関する情報はありましたか （ ☐ はい ☒ いいえ ☐ わからない ） ・具体的な情報があれば教えてください。

留学の感想

1. なぜこの留学先大学を選びましたか？ **(日英併記)**

erasmus+という奨学金が存在する唯一の部局間協定校であったという理由もあるが、自分の専門分野であるインダストリアルデザインを学ぶことができる学校というのが一番大きい理由であった。なぜドイツにてインダストリアルデザインを学びたいと思ったかという、インダストリアルデザインの歴史を学ぶ上で避けては通れないバウハウスをはじめとするインダストリアルデザインの原点がそこにあるのではないかと考えたからである。また、ドイツ産文房具に興味・関心があったため、ドイツにてインダストリアルデザインを学び、ドイツのデザインの源流を学びたかったことも理由の一つである。

While the fact that it was the only partner university under an inter-departmental agreement offering the Erasmus+ scholarship was a factor, the primary reason was that it was a school where I could study industrial design, my field of specialization. As for why I wanted to study industrial design in Germany, it was because I believed that the origins of industrial design—including the Bauhaus, which is essential to understanding the history of the field—could be found there. Additionally, I had an interest in German stationery, so another reason was that I wanted to study industrial design in Germany and learn about the origins of German design.

2. あなたが感じた留学先大学の魅力を教えてください。 **(日英併記)**

ダルムシュタット応用科学大学の魅力は、授業形態の違いにあると思う。日本にはない、ワークショップの開催を目的とした授業や、毎授業で教授からフィードバックをもらうことができるという授業環境は日本ではなかなか得難いものであったと思う。

I believe the appeal of Darmstadt University of Applied Sciences lies in the variety of its teaching methods. The learning environment—which includes courses designed specifically around workshops, something not found in Japan, and the opportunity to receive feedback from professors in every class—was something I found quite rare in Japan.

3. 留学中、どのような困難に直面しましたか？ またそれをどのように克服しましたか？ **(日英併記)**

留学中に最も苦労したのは滞在許可証の申請だった。滞在許可証を申請するのにドイツの銀行口座が必要と言われ、その後銀行に向かえば講座開設には滞在許可証が必要だと言われた。インターナショナルオフィスの方もこのことを知らなかったらしく、申請が却下されるまでわからなかったので当時は非常に困った。結局オンラインバンクを開設する他ないのだと自分で気づき、何とか滞在許可を申請し、獲得することができた。

The most difficult part of my time studying abroad was applying for a residence permit. I was told that I needed a German bank account to apply for the permit, but when I went to the bank, they told me I needed the residence permit to open an account. It seemed that even the staff at the International Office were unaware of this, so I didn't realize what was going on until my application was rejected, which caused me a great deal of trouble at the time. Eventually, I realized on my own that my only option was to open an online bank account, and I managed to apply for and obtain the residence permit.

留学の感想	4. 留学で得た成果や今後の課題について教えてください。(日英併記) 今回留学したことで得た成果はそれぞれの授業にあったと思う。例えば「Entwerfen」では、ドイツの中だけでなく世界的にも有名なバウハウスの考えをよしとしなかった人物の思想について考える機会があり、彼の思想は少なからず今後のデザイン感に影響を及ぼすだろう。また、授業からだけではなく、ドイツ以外にもさまざまな場所に旅行することで、日本の建造物やその作りからは得ることのできない知識・見識を得ることができたと思う。例えばスペイン・サグラダファミリアは未完の世界遺産として現在も建築中ではあるが、未完の部分だけでもその柱や彫刻、ステンドグラスに込められた建築家ガウディの遺志を感じ取ることができた。今後の課題としては、今回の留学で大量にインプットした事柄を、いかに自分のものとして消化できるかだと考えている。 I believe the benefits I gained from this study abroad experience were specific to each course. For example, in the “Entwerfen” course, I had the opportunity to explore the ideas of a figure who rejected the Bauhaus philosophy—a movement renowned not only in Germany but worldwide—and I believe his ideas will undoubtedly influence my future approach to design. Furthermore, beyond what I learned in class, traveling to various places outside of Germany allowed me to gain knowledge and insights that I could not have obtained from Japanese architecture or its construction methods. For instance, although the Sagrada Família in Spain is a World Heritage Site that remains unfinished and is still under construction, even in its unfinished state, I could sense the legacy of architect Gaudí in its columns, sculptures, and stained glass. As for future challenges, I believe the key will be how effectively I can assimilate and make my own the vast amount of information I absorbed during this study abroad experience. 5. これから留学する学生にアドバイスをお願いします。(日英併記) これから留学する学生には、「留学先で友達ができなかったらどうしよう」なんて、そんなことで留学を選択肢から外すことはとてももったいないことである、ということを知ってほしい。実際自分も向こうでできた友人は少なかったが、それでも日本にいては得ることができないであろう刺激を、体験を、経験を得ることができる。学生というまだまだ多感な時期に海外留学をするという経験は、その程度のことですべて諦めてしまうには貴重すぎるということを伝えたい。 I want students planning to study abroad to understand that it would be a huge waste to rule out studying abroad simply because they worry, “What if I can’t make friends there?” In fact, I myself made only a few friends while I was there, but even so, I was able to gain new perspectives, experiences, and insights that I likely wouldn’t have encountered had I stayed in Japan. I want to convey that the experience of studying abroad during your formative years as a student is far too valuable to give up on over something so trivial.
今後の進路予定	☐ 就職 (年 月) から ☒ 大学院進学 (2027年 4月) から (九州大学 芸術工学学府/研究科) ☐ その他 (具体的に :
報告書記入日	2026 年 3 月 24 日